

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院実績報告書

病院名： 名古屋市立大学病院

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院設置要綱に基づき、下記のとおり報告します。(令和4年5月1日現在)

1. 病院の機能及び医師等の配置

項目	該当
一般社団法人日本アレルギー学会の認定教育施設であること	○
内科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科領域の診療科が全て設置され、その医師が常勤していること、または、愛知県における小児アレルギー疾患医療の中心的な役割を担っていること	○
アレルギー疾患に関する専門的な知識と技能を有する薬剤師、看護師、管理栄養士等が配置されていること	○
〔配置状況〕吸入薬指導に習熟した、吸入療法マイスター（当院が認定）の資格を有する複数の薬剤師	

医師の配置	アレルギー学会会員数	うち専門医数	うち指導医数
内科	16	5	3
小児科	1	1	1
皮膚科	4	0	0
眼科	0	0	0
耳鼻いんこう科	1	1	1

2. アレルギー疾患に関する「情報提供」「人材育成」「学校、児童福祉施設等におけるアレルギー疾患対応への助言、指導」の取組

	実績（令和3年度）			今後の予定（令和4年度）			
	診療科	対象者	内容	診療科	対象者	内容	
情報提供	講演会等	内科	開業医 専門医 開業医及び、専門医 患者	喘息・慢性咳嗽を含むアレルギー疾患へのプライマリケア 喘息・COPD・慢性咳嗽の最新治療 呼吸器・耳鼻咽喉科アレルギーフォーラム（2021.10.28） 2021年度肺の日・呼吸の日市民公開講座を主催（2021.8.28）	内科	開業医 専門医 開業医及び、専門医	喘息・慢性咳嗽を含むアレルギー疾患へのプライマリケア 喘息・COPD・慢性咳嗽の最新治療 呼吸器・耳鼻咽喉科アレルギーフォーラム（2022.10.27）
		小児科	教職員	食物アレルギーについて	小児科	教職員	食物アレルギーについて
	他						
人材育成	研修会等	内科	薬剤師	吸入療法に関する実技・実践を含む講演会	内科	薬剤師	吸入療法に関する実技・実践を含む講演会
		小児科	看護師、薬剤師、栄養士など	食物アレルギー児の管理、アトピー性皮膚炎の管理について	小児科	看護師、薬剤師、栄養士など	食物アレルギー児の管理、アトピー性皮膚炎の管理について
	他						
助言指導	内科	患者	名古屋市の公害認定患者の転地療養付き添い・助言	内科	患者	名古屋市の公害認定患者の転地療養付き添い・助言	
	内科	行政	愛知県・名古屋市の公害認定患者の認定・認定更新指導	内科	行政	愛知県・名古屋市の公害認定患者の認定・認定更新指導	

3. アレルギー疾患における「診療」「研究」の取組

	実績（令和3年度）	今後の予定（令和4年度）
診療	重症難治性喘息及び難治性慢性咳嗽の最新治療（内科） アトピー性皮膚炎の治験参加・導入（皮膚科） 病診連携の強化による地域の小児アレルギー診療体制の構築（小児科）	重症難治性喘息及び難治性慢性咳嗽の最新治療（内科） 上・下気道アレルギー疾患の包括的診療（耳鼻科） 病診連携の強化による地域の小児アレルギー診療体制の構築（小児科）

	上・下気道アレルギー疾患の包括的診療（耳鼻科）	
研究	重症難治性喘息及び難治性慢性咳嗽の病態・フェノタイプ研究（内科） 喘息合併慢性副鼻腔炎の病態と治療（内科）	重症難治性喘息及び難治性慢性咳嗽の病態・フェノタイプ研究（内科） 喘息合併慢性副鼻腔炎の病態と治療（内科） 動物モデルを用いたアレルギー疾患の病態解明（小児科） アトピー性皮膚炎の治験参加・導入（皮膚科）

4. アレルギー疾患に関する特記事項（独自の取り組み）

重症難治性喘息に対する包括的評価と治療（他院では行いにくい誘発喀痰検査、咳受容体感受性試験などを駆使。気管支熱形成術の全国トップ5レベルの実績：内科） 難治性慢性咳嗽の鑑別診断と最新治療（上記などの検査や、国際臨床治験参加を含めた治療：内科） 好酸球性副鼻腔炎に対する抗体療法（耳鼻科）
